

人材育成・地域定着促進事業

令和5年度福島県研修医短期海外研修報告書
(令和5年9月11日～16日)

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

Center for Medical Education and Career Development
(CMECD)

第16回 Tohoku Medical Resident Education Program に参加して

大谷晃司

福島県立医医科大学

医療人育成・支援センター センター長 主任教授

医学部整形外科学講座 兼任教授

新型コロナウイルス感染症蔓延後初の米国日本人医師会による 第16回Tohoku Medical Resident Education Program に福島からは3人の研修医を派遣いたしました。福島からの派遣は、通算12回目となります。別紙の報告にあるように、会津中央病院の川又郁華先生は、Japanese Medical Practice (Westchester)のKano先生、Iwahara's Clinic のIwahara先生、Apple OphthalmologyのAsoma先生のとこで、公立岩瀬病院の永尾龍太先生は、City Care Family PracticeのChung先生、Community Healthcare NetworkのKanahara先生、Japanese Medical Practice (Westchester)のBan先生のとこで、そして、会津医療センターの樋口真司先生は、Avicenna CardiologyのBeheshtian先生、Meyer's ClinicのMeyer先生、20 East MedicalのRamani先生、Japanese Medical Practice (Westchester)のPatel先生のとこで研修されました。彼らの研修レポートにあるように、各人がそれなりの経験をしたと思います。この研修は、今後の彼らの医師としての研鑽の何らかの糧となってもらえればと考えております。

本事業再開にあたって、米国日本人医師会から再開しようという心強い御提案があり、新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う3年間の空白期間を経て、第16回の本プログラムが無事に開催されました。東日本大震災後12年が過ぎ、本プログラムの目的も細かい所では変わってくるかもしれませんが、しかし、「よい教育の機会の提供」という本質は変わらないと思います。是非、本事業を継続し、有為な人材育成の一助となればと考えております。

最後に、米国日本人医師会会長であるJapanese Medical Practice (Westchester)のMaki Kano先生、前米国日本人医師会会長Robert Yanagisawa先生、元米国日本人医師会会長 Yuzuru Anzai 先生、このプログラムの責任者であるKamal Ramani先生、米国日本人医師会事務局長加納良雄様をはじめとする、関係者の皆様に御礼を申し上げます。

Report of the 16th Tohoku Medical Resident Education Program

Koji Otani MD, DMSc

Director and Chairman of the Center for Medical Education and Career Development,

Professor of the Dept. of Orthopaedic Surgery,

Fukushima Medical University

For the first time since the spread of the new coronavirus, three medical residents from Fukushima Prefecture have been dispatched to the 16th Tohoku Medical Resident Education Program, organized by the Japanese Medical Society of America (JMSA). This is the 12th time from Fukushima. The following residents participated in the program: Dr. Fumika Kawamata (Aizu Chuo Hospital), who visited Japanese Medical Practice (Westchester) (Dr. Kano), Iwahara's Clinic (Dr. Iwahara) and Apple Ophthalmology (Dr. Asoma), Dr. Ryuta Nagao (Iwase Hospital), who visited City Care Family Practice (Dr. Chung), Community Healthcare Network (Dr. Kanahara) and Japanese Medical Practice (Westchester) (Dr. Ban) and Dr. Shinji Higuchi (AizuMedical Center), who visited Avicenna Cardiology (Dr. Beheshtian), Meyer's Clinic (Dr. Meyer), 20 East Medical (Dr. Ramani) and Japanese Medical Practice (Westchester) (Dr. Patel). All three residents mentioned in their reports that they had gained valuable experience. I believe that this experience will benefit their future careers as clinicians.

This year marks the 16th time this program has been held, and thanks to a heartwarming proposal from the JMSA, we were able to hold it for the first time in three years due to the spread of the novel coronavirus. Twelve years have passed since the Great East Japan Earthquake, and the purpose of this

program may change in detail. However, I believe that the essence of "providing good educational opportunities" remains the same. We would like to continue this project and contribute to the development of excellent human resources.

Finally, I would like to thank Dr. Maki Kano, the Chairperson of the JMSA, Dr. Yuzuru Anzai and Dr. Robert Yanagisawa, the former Chairperson of the JMSA, and Mr. Yoshio Kano, the Secretary General of the society, and all other stakeholders who invested their time and effort. We hope to again send our motivated residents to NY next May.

第 16 回 Tohoku Medical Resident Education Program 報告書

会津中央病院 2 年次臨床研修医

川又 郁華

この度、私は第 16 回米国短期海外研修に参加させていただきました。このような貴重な機会をいただいたことに感謝するとともに、今回の研修での経験を報告させていただきます。私が大学 5 年生の頃から初期研修医になるに至るまで、新型コロナウイルスの影響で様々なことを制限されてきました。今回 4 年ぶりに Tohoku Medical Resident Education Program が再開されると伺い、この貴重な機会に参加し広い世界を見ていたいと思い応募を決意しました。

9 月 11 日には Japanese Medical Practice で加納麻紀先生のご指導のもと、成人・小児の外来を見学させていただきました。アメリカの外来診療ではかなりオンライン化が進んでおり、患者さんにオンラインで検査結果を送信できたり処方箋が電子化されたりしているのが印象的でした。また、日本では医師が患者さんを診察室に呼び入れるスタイルですが、アメリカでは患者さんがすでに診察室に入っており医師が患者さんの部屋を回って診療を行うスタイルである点で日本との違いを感じました。

9 月 12 日及び 14 日には Manhattan Endoscopy Center で岩原先生のご指導のもと、内視鏡診断・治療を見学させていただきました。内視鏡手技を施行する際に、麻酔科医がプロポフォルを用いて鎮静をかけていることに驚きました。日本では無鎮静で行うことも多いため、患者さんに苦痛を与えてしまうことがあります。今回の見学中に患者さんが苦痛を感じている様子はありませんでした。患者さんの苦痛軽減という視点が重要視されており、また、術者も手技に集中することができるため安全で患者満足度の高い検査・治療につながると思いました。

9 月 13 日は Apple Ophthalmology、15 日は South Brooklyn Health Hospital で Asoma 先生のご指導のもと、眼科外来や白内障手術を見学させていただきました。South Brooklyn Health Hospital ではレジデントが中心となって外来診療を行っており、相談したい時のみ上級医に相談するようなシステムとなっていました。アメリカではレジデントの自主性が重視されているとのことで、日本の研修医よりも積極的に診療に関わっている姿が印象的でした。また、白内障手術の際に麻酔看護師がミダゾラムによる鎮静、フェンタニルによる鎮痛を行っており、ここでも患者さんの苦痛軽減が重視されていることがわかりました。

1 週間という短い期間でしたが、医療における日本とアメリカの違いを多くの点で実感することができ非常に充実した研修となりました。今回経験したことを、これからの臨床研修に活かしていきたいと考えています。

最後になりますが、ご指導いただいた加納麻紀先生、岩原先生、Asoma 先生、加納様、福島県立医科大学医療人育成・支援センターの大谷先生、石田様に深く感謝を申し上げます。

Japanese Medical Practiceにて
左：加納 麻紀先生



Manhattan Endoscopy Centerにて
中央：岩原先生

Apple Ophthalmologyにて
右：Asoma 先生



Report of the 16th Tohoku Medical Resident Education Program

Aidu Chuo Hospital PGY2

Fumika Kawamata

I participated in the 16th Tohoku Medical Resident Education Program. I would like to express my gratitude for this valuable opportunity and report my experience during this training program.

From the time when I was a fifth-year university student until the time I became a clinical trainee, my classmates/colleagues and I were restricted in what we are able to do due to COVID-19. When I heard that the Tohoku Medical Resident Education Program was to be restarted for the first time in four years, I decided to apply because I want to see medical practice outside of Japan.

On September 11, I had the opportunity to observe Dr. Kano's adult and pediatric outpatient clinic at Mount Sinai Doctors Japanese Medical Practice. I was impressed by the ability to send test results online to patients in the U.S., and by the fact the prescriptions are electronic. I felt the differences between Japan and the U.S., were that patients are already in the examination room and the doctor goes around the patient's rooms for their consultations. It is the opposite in Japan.

On September 12 and 14, I observed endoscopic examinations performed by Dr. Iwahara at the Manhattan Endoscopy Center. I was surprised to learn that the anesthesiologists there use propofol to sedate the patients for such examinations. I was impressed by this, because reducing patient pain was important, and that it would also allow the surgeon to concentrate on the procedure, leading to safe and patient-satisfying examinations.

On September 13, I observed Dr. Asoma's outpatient clinic at Apple Ophthalmology, and on September 15, I visited South Brooklyn Health Hospital to observe the residents' outpatient clinic and a cataract surgery. At South Brooklyn Health Hospital, the residents provide outpatient care and only consult with senior physicians when they need advice. This showed me that in the U.S., the autonomy of residents is emphasized, and I was impressed that they were more actively involved in medical treatment than Japanese residents. Moreover, during the cataract surgery, the nurse anesthetists provided sedation with midazolam and analgesia with fentanyl, again highlighting that reducing patient pain was a priority.

Although the program was only one week long, the training I received was very fulfilling, as I was able to discover many of the differences in medical care between Japan and the U.S. I would like to apply what I experienced to my future clinical training.

Finally, I would like to express my deepest gratitude to Dr. Maki Kano, Dr. Makoto Iwahara, Dr. Kichiemon Asoma, Mr. Yoshio Kano, Dr. Koji Otani, and Mr. Eisuke Ishida for their guidance.

日々の振り返り

訪問先：Japanese Medical Practice, Westchester,
Manhattan Endoscopy Center, Apple Ophthalmology,
South Brooklyn Health Hospital

氏名：川又郁華

| 日付 | 経験したこと | 印象に残ったこと/ 気付いたこと | できたこと | できなかったこと/ 反省したこと | 1日を通しての感想 |
|-------------|---|--|--|--|--|
| 9/11 (月) | Japanese Medical Practice, Westchester 指導医: Dr. Kano ・成人・小児外来見学 | 患者さんからの評価が医師の給料に関わること。 学校検診が存在せず、年1回自分で病院に行く必要があること。 オンラインで患者さん自身が検査結果等を見ることができ、処方箋もオンラインで薬局に送信される。 医師同士が患者さんの処方内容を共有できるオンラインツールがある。 | 気づいたことはすぐに質問するように心がけた。 日本とアメリカの外来診療の違いに触れることができた。 | 日本人の患者さんが多く、本日はあまり英語を話す機会がなかった。 | 初日から日本とアメリカの医療の違いの一端をみることでできてよかった。明日からは積極的に英語を使っていきたい。 |
| 9/12 (火) | Manhattan Endoscopy Center 指導医: Dr. Iwahara ・内視鏡検査見学 | 開業医の先生方がまとまって内視鏡検査を行うために内視鏡センターがつくられたということ。 内視鏡施行の際に鎮静を行う麻酔科医がいること。 鎮静後に患者さんが休むことのできるリカバリールームが整備されていること。 内視鏡診断の手順に関しては日本とおおむね同じだった。 | 積極的に質問することができた。 麻酔科の先生や看護師さんが患者さんに英語で話しかけている内容を聞き取ろうと努めた。 アメリカでは麻酔科医が鎮静をかけるため、患者さんの苦痛を軽減できるということがわかった。 | 日本人の患者さんが多く、自ら英語で話す機会があまりなかった。 麻酔科医の先生に質問したいことがあったが、頭の中で英語をうまくまとめきれず質問できなかった。 | アメリカでは患者さんの苦痛軽減という面に重きを置いていることが理解できた。 日本では患者さんが内視鏡挿入の際に苦しんでいる様子を見るが多かったため、日本も患者さんの苦痛軽減について積極的に考える必要があると思った。 |
| 9/13 (水) | Apple Ophthalmology 指導医: Dr. Asoma ・眼科外来見学 | 日本人の患者さんは Asoma 先生の患者さんでは半分くらいの割合であり、疾患としては白内障や緑内障が多いこと。 検査用の椅子に最初から患者さんが腰かけており、先生がお話した後すぐに細隙灯で目を観察できるようになっていた。 | 患者さんや看護師さんと英語であいさつを交わすことや、簡単な英語の質問に答えることができた。 | 眼科の検査や疾患についての知識が不足していた。 | 眼科の検査や疾患についての知識が不足していたこともあり、患者さんと先生の英語でのやり取りがしっかり理解できなかった点で大いに反省した。 |
| 9/14 (木) | Manhattan Endoscopy Center 指導医: Dr. Iwahara ・内視鏡検査見学 | 内視鏡検査における鎮静にプロポフォールを使用するのは覚醒が早く切れがいい点があげられること。 日本人とアメリカ人で体格が違うことや、上部消化管検査と下部消化管検査では刺激の入るタイミングが異なることを考慮した鎮静が行われていること。 腸上皮化生を起している胃粘膜では癌に進行する可能性があるためランダム生検を行っていること。 | 今回は麻酔科医の先生にも積極的に質問し、英語でやり取りをすることができた。 検査前の麻酔科医からのICに参加させていただくことができた。 | すべての英語を正確に聞き取ることはできなかったが、大枠で解説を理解できるように質問をこころがけた。 | 火曜日の研修で質問することのできなかった部分を積極的に質問することができた。英語をたくさん聞き、話すことができた。 |
| 9/15 (金) | South Brooklyn Health Hospital 指導医: Dr. Asoma ・眼科外来見学 ・白内障手術見学 | 白内障の手術の際に麻酔看護師が軽度の鎮静・鎮痛管理を行っていたこと。 日本より一日の最初の手術の開始時間がかなり早いこと。 外来はレジデントが中心となって行っており、相談したいときに上級医に相談するスタイルであること。 多くの人種の患者さんがいるため翻訳電話を使いながら診療を行っていること。 | 麻酔看護師やレジデントに英語で積極的に質問することができた。 外来だけでなく手術室における日本との違いも意識しながら見学することができた。 | 眼科の診療内容を英語で理解するのが難しかったが、理解できない部分は質問を心掛けた。 | 本日はクリニックではなく大きな総合病院での見学だった。 レジデントと会話し、アメリカの医学部卒業から研修までの制度を知ることができた点でも非常に勉強になった。 |

Daily reflections

Training sites: Japanese Medical Practice (Westchester), Manhattan Endoscopy Center, Apple Ophthalmology, South Brooklyn Health Hospital

Name: Fumika Kawamata

| Date | Experience | What I was impressed by | What I was able to do | What I was not able to do | Impressions |
|------------|---|---|---|--|---|
| 9/11 (Mon) | Japanese Medical Practice (Westchester) Dr. Kano •Observation of the outpatient clinic | The patients' evaluation is a factor in determining physicians' salaries, Patients can review their examination results online, and doctors send prescriptions to pharmacies online. There is an online tool that allows doctors to share their patients' prescriptions with each other. | I tried to ask questions immediately about the things I noticed. I could experience the differences between Japanese and American outpatient care. | There were many Japanese patients, so I didn't have much opportunity to speak English. | I was glad that I could see some differences between Japanese and American medical care from the first day. I want to use English actively tomorrow. |
| 9/12 (Tue) | Manhattan Endoscopy Center Dr. Iwahara •Observation of endoscopic examination | The endoscopy center was created so that practitioners can work together to perform endoscopic examinations. Sedation is provided by anesthesiologists. A recovery room is available for patients to rest after sedation. The procedure for endoscopic examinations is generally same as that in Japan. | I was able to ask questions. I made an effort to listen to what the anesthesiologist and nurses talked to the patients about. I learned that anesthesiologists administer sedatives, which reduce the patient's pain. | I couldn't speak English myself. I had some questions I wanted to ask the anesthesiologist, but I couldn't put them together in my head in English. | I could understand that in the U.S., the reduction of patients' pain is emphasized. I thought that doctors need to actively think about the reduction of patients' pain in Japan. |
| 9/13 (Wed) | Apple Ophthalmology Dr. Asoma •Observation of ophthalmological outpatient clinic | Half of Dr. Asoma's patients are Japanese. Cataracts and glaucoma were the most common diseases. The patients were seated on the examination chairs, so that doctors could observe the patients' eyes with a slit-lamp immediately after talking. | I was able to exchange greetings with patients and nurses in English and answer simple English questions. | I lacked knowledge about ophthalmological examinations and diseases. | I regretted my lack of knowledge about ophthalmological examinations and diseases, in that I couldn't fully understand the communication between the patient and the doctor in English. |
| 9/14 (Thu) | Manhattan Endoscopy Center Dr. Iwahara •Observation of endoscopic examination | The patients quickly awoke from propofol sedation. Sedation is performed in consideration of the difference in average body size between Japanese and American people, and the difference in timing of stimulation between upper and lower gastrointestinal tract examinations. | I was able to actively ask the anesthesiologist questions, and communicate with him in English. I was able to participate in the IC from the anesthesiologist before the examination. | Although I couldn't hear all English correctly, I tried to ask questions. | I was able to ask questions about topics I had been unable to ask about on Tuesday. I was able to hear and speak a lot of English. |
| 9/15 (Fri) | South Brooklyn Health Hospital Dr. Asoma •Observation of ophthalmological outpatient clinic •Observation of a cataract surgery | The nurse anesthetist managed mild sedation and analgesia during a cataract surgery. The start time of the first surgery of the day is earlier than in Japan. The outpatient clinic is led by residents, who consult with senior doctors whenever they want. Patients are from many different ethnic backgrounds, so residents use a phone service that provides a translator, so that the patients can communicate with the medical staff. | I was able to actively ask questions in English to the nurse anesthetist and residents. I was able to observe not only the outpatient clinic but also the operating room. | It was difficult to understand the details of the ophthalmological treatment in English, but I tried to ask questions about the parts I didn't understand. | I could observe the large general hospital. I was able to talk with residents and learn about the American system from medical school graduation to training. |

第 16 回短期海外研修報告書

公立岩瀬病院 2 年次臨床研修医

永尾 龍太

この度、2023 年 9 月 11 日から 9 月 15 日にかけてアメリカのニューヨークで行われた岩手、宮城、福島 3 県合同の短期海外研修に参加させていただきましたので、ここにご報告いたします。

まず、この研修に携わっていただいた全ての方に感謝申し上げます。誰ひとり欠けても成り立たず、皆様の助けがあってこそこの研修でありました。

私は今回日本とアメリカの医療における違いを学び、それを持ち帰ることを主目的としておりました。学生の時よりプライマリケアに興味があったため、応募の際にも内科一般、総合診療を見学したいと記載したところ、Manhattan の City Care Family Practice(以下 Family Practice)、South Bronx の Community Healthcare Network(以下 CHN)、Hartsdale の Mt.Sinai Doctors Japanese Medical Practice(以下 JMP)というクリニックで外来見学を中心とした研修をさせていただくことになりました。

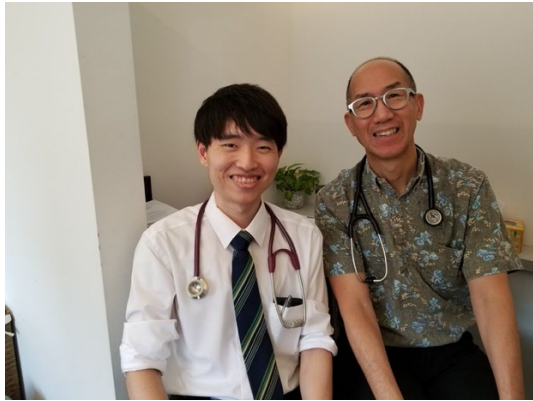
Family Practice では Dr.Chung の外来を見学、患者の身体診察もさせていただきました。クリニックにおける診察のシステムや ADHD 患者がアメリカで増えていることなどを知ることができました。また皮膚、泌尿器など多岐にわたる訴えに対して的確に診察なさっており、まさに何でも相談できる、患者に最も身近な医師の姿を目の前で見られましたし、日本の開業医との違いを学ぶことができました。

CHN では、日本ではなかなか診る機会のない HIV 感染患者を複数人診ることができました。また Dr.Kanahara は STI や性教育を強みとしており、私の興味関心と一致していたため、日本における避妊や性教育の現状などを含め大いに議論しました。CHN には患者に渡すための様々な避妊具が置いてあったのが印象的でした。日本とアメリカの性を取り巻く環境の違いを学ぶことができ、非常に大きな刺激になりました。

JMP では主に Dr.Ban の外来を見学させていただきました。Dr.Ban は今年の 3 月に亀田総合病院から渡米された感染症専門の医師であり、抗菌薬の選択やエビデンスへのあたり方など、将来にわたり長く使える重要な知識を学びました。診察では保険に関する話(治療をカバーするかなど)が日本以上に当然のようにされており、アメリカにおける医療保険と日本の皆保険の違いを実際の金額や保険会社とのやりとりも含め学びました。

3 施設を通して感じたことが、コミュニケーション能力の重要性です。特にプライマリケアにおいて診察の大半は会話であるため必要な英語能力は非常に高く、私の実力ではまだまだであることを感じ悔しい思いをしましたが、自分の成長の可能性も感じました。

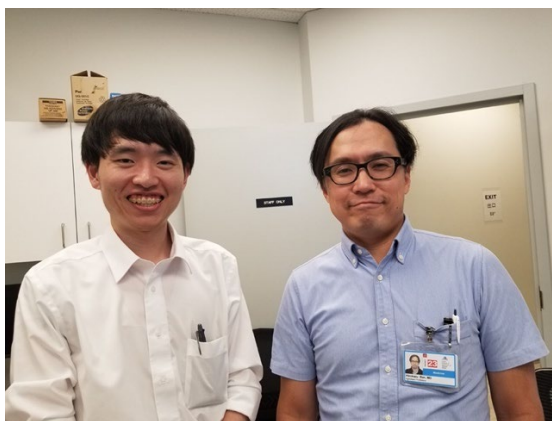
この研修を通じて得た学び、繋がり、刺激を今後の人生に活かせるよう研鑽を積みたい
と思います。またこのプログラムが将来にわたり継続されることを願って筆を擱きます。



City Care Family Practice にて Dr.Chung(右)と



Community Healthcare Network にて Dr.Kanahara(右)と



Mt.Sinai Doctors Japanese Medical Practice にて Dr.Ban(右)と

Report of the 16th Tohoku Medical Resident Education Program in New York

Ryota Nagao, MD,

PGY-2 resident

Iwase General Hospital

I am pleased to report that we participated in a joint short-term overseas education program for Japanese resident doctors from Iwate, Miyagi, and Fukushima prefectures that took place in New York, USA, from September 11 to September 15, 2023.

First of all, I would like to thank everyone involved in this program, without whom it would not have been possible for me to participate.

My main objective was to learn about the differences in medical care between Japan and the USA, and to bring what I have learned back home. I have been interested in primary care since I was a medical student, so when I applied for this program, I stated that I wanted to observe internal medicine and general practice. I was given the opportunity to do training mainly through outpatient observation at the following clinics: City Care Family Practice (hereafter referred to as “Family Practice”) in Manhattan, Community Healthcare Network (“CHN”) in South Bronx, and Mount Sinai Doctors Japanese Medical Practice (“JMP”).

At Family Practice, I observed Dr. Chung’s outpatient clinic and performed physical examinations on patients. I was able to learn about the medical examination system at the clinic, as well as the increasing number of ADHD patients in the USA. I was able to observe a doctor who is the closest to the patients and can consult with them about anything, and I was able to learn how different he is from general practitioners in Japan.

At CHN, I encountered several HIV-infected patients, which is a rare opportunity in Japan. I was impressed by the variety of contraceptives available for the patients at CHN. It was fascinating to learn about the differences in the approaches surrounding sex between Japan and the USA.

At JMP, I mainly observed the outpatient clinic of Dr. Ban, an infectious disease specialist who came to the USA from Kameda General Hospital this March, and learned

important knowledge that will be useful for the rest of my career, such as how to select antibiotics and how to search for medical evidence. During consultations with patients, insurance (whether the treatment is covered or not, etc.) was discussed more than in Japan, and I was able to learn the difference between medical insurance in the USA and universal coverage in Japan, through talking about the annual costs, as well as negotiations with insurance companies.

In all three facilities that I visited, I felt the importance of communication skills. I felt frustrated that my English skills were not up to par, but I also felt that I had the potential to improve my skills.

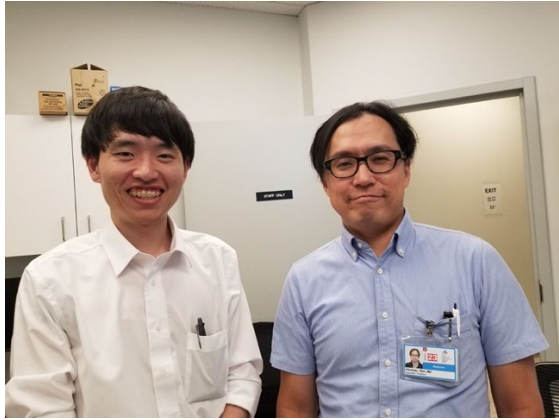
I would like to improve myself so that I can make use of the learning, connections, and inspiration I gained through this education program in my future. I would like to finish by saying that I found this program to be incredibly productive, and I am sure it will have a positive impact on my future career. As such, I hope the program continues in future, and that many more resident doctors will have similar experiences to my own.



Dr. Chung (Right)



Dr. Kanahara (Right)



Dr. Ban (Right)

訪問先：City Care Family Practice(9/11, 9/12),
Community Healthcare Network(9/13, 9/15), Mt.Sinai
Doctors Japanese Medical Practice Hartsdale(9/14)

氏名：永尾龍太

| 日付 | 経験したこと | 印象に残ったこと/ 気付いたこと | できたこと | できなかったこと/ 反省したこと | 1日を通しての感想 |
|-------------|--|---|--|--|---|
| 9/11 (月) | Dr.Chung の外来見学 患者の身体診察 インフルエンザワクチン注 射 | 日本と違い、患者はそれぞれの 部屋で待機し医師がその部屋 に行って診察していた。ニュー ヨークで多い疾患は ADHD だ と聞いた。生活歴にマリファナ の有無の欄があった。患者ごと に以前記載のカルテと内容が 合っているか、変更点はない か確認していた。インフルエン ザワクチンの注射が皮下注で はなく筋注で、シリンジに空気 が入っていた。 | 患者の診察を行った。イン フルエンザワクチンの注射 も行った。 患者、医師にわからないこと など質問できた。 ここでの研修に何を期待し ているかという質問に対して 明確に自分なりの希望など を答えられた。 | 患者によっては3割くらい しか会話の内容がわからない 時もあった。 医療英語をもっと学んでい けばよかった。 | 思ったよりニューヨークの英 語にはついていけないと 思う。日本の医療とは違うこ とだらけで非常に興味深い 1日だった。 |
| 9/12 (火) | Dr.Chung の外来見学 患者の身体診察 Dr.Lui の皮下埋め込み避 妊具の抜去術の一部見学 インフルエンザワクチン注 射 | Dr.Lui の手術では、手袋 は滅菌手袋ではなく普通 のニトリル手袋であり、オイ ブもかかっていた。皮膚疾患、不眠、泌尿器 疾患など患者によって訴 えはさまざまであった。 | 初日より身体診察がテキパ キできるようになった。 | 昼休憩時のスタッフ同士の 会話において、みんなの会 話スピードが速くついてい くのが難しかった。また、その ため何か自分に話が振られ るのを待っているなど待ち の時間が長かった。 | クリニックがマンハッタンに あることもあってか Family Practice にくる患者は標準 以上の生活をしている人が 多いように感じられた。 |
| 9/13 (水) | Dr.Kanahara の外来見学 | Podiatrist(くるぶしから下 の足のみ診られる医師)の 存在を知った。スペイン語 で診察した患者が複数い た。依存症患者に対し、た だやめるように言うのでは ない Harm Reduction の 考え方があることを知っ た。中絶に薬の選択肢が ある(12週まで)ことを知っ た。 | あらかじめ Dr.kanahara から頂いていた資料を元に 自分なりに質問を作り、質 問できた。患者に対して、 日本語だと質問しにくい性 交渉に関する質問ができ た。 | スペイン語が必要だと聞いて いたがあまり予習してい なかった。 | 日本ではほぼ診ない HIV の患者を複数診られた。テ イーンエイジャー含め、性教 育に非常に熱心なクリニック でありこういうところが日本 でも増えてくると日本人の性 を取り巻く環境も改善される のだろうと感じた。 |
| 9/14 (木) | Dr.Ban の外来見学 Dr.Kimura の外来見学 | 検査する際に保険会社に 電話して確認することが多 く、検査の必要性を納得さ せるために病歴聴取、身 体診察が重要であると感じ た。保険が医科、歯科など に分かれており、医科だけ でも100万円近くかかるも のがあった。ライム 病が風土病として存在す ることを知った。 | Dr.Ban が感染症専門医で あることもあり、抗菌薬の選 択法などについて学ぶこと ができた。 また、エビデンスへの当たり 方を前立腺炎の患者を例 に行い、改めて EBM の実 践を学べた。 | 自分が今までやっていたエ ビデンスの調べ方がいかに 甘いものだったかを知り、勉 強法を根底から考え直すに 至った。 エビデンスの調べ方は今後 一生使える知識であると感じ た。 | 自分の医療知識の未熟さを 実感するに至ったが、それ に対して今後どのように学 んでいけば良いか道筋が 見えた1日であったように 感じた。 |
| 9/15 (金) | Dr.Kanahara の外来見学 | クリニックにコンドーム、女性 用コンドームなどさまざ まな避妊具が置いてあり、 safer sex のための患者教 育ができると感じた。アメ リカでは薬局が患者から薬 を買い取るシステムがあ り、高く薬を売るためにジ ェネリックではない薬を欲 しがいる患者もいると知っ た。 | Dr.Kanahara と性教育や LGBTQ+に関して議論し、 日本との違いを知ることが できた。 | Family medicine のクリニ ックでは診察においてコミュ ニケーション能力は他の科より 重要であると感じたがそれ は一朝一夕では得られない と感じた。自分の英語力 ではまだまだ太刀打ちできな い部分であり、歯痒さ、悔し さを感じた。 | STI や LGBTQ+に特に興 味のあった自分としては2 日だけの研修で終わるには 非常にもったいない、もっと 長く研修したいクリニックで あった。 |

Daily reflections

Training sites: City Care Family Practice (9/11, 9/12),
Community Healthcare Network (9/13, 9/15), Mount
Sinai Doctors Japanese Medical Practice Hartsdale
(9/14)

Name: Ryota Nagao

| Date | Experience | What I noticed or was impressed by | What I was able to do | What I was not able to do | Impressions |
|---------------|--|---|--|---|---|
| 9/11 (Mon) | Dr. Chung's outpatient care Physical examination Flu vaccine | Patients wait for their doctor in assigned rooms. One of the most common diseases in New York is ADHD. In the medical record, there were criteria for marijuana use. The doctor identified whether there were any differences between the patient's past record and present information. Flu vaccine was intramuscular injection, and there was air in syringe. | I performed physical examinations. I asked questions to patients and the doctor. I could answer the question of what I expect from this internship. | Sometimes I could understand less than thirty percent of a conversation. I should have learned more medical terms. | I was able to understand more of the conversations in New York than I thought. I noticed a lot of differences between Japan and America. |
| 9/12 (Tue) | Dr. Chung's outpatient care Physical examination Flu vaccine Watched an operation (Dr. Lui exchanged a subcutaneous implant of birth control) | In Dr. Lui's operation, doctor and nurse used normal nitrile gloves, not sterile gloves. In addition to that, they did not use surgical drapes. The patients' chief complaints varied; for example, trouble with skin, insomnia, urinary diseases, and so on. | My physical examinations were faster and more efficient than yesterday. | At lunchtime, I had difficulty communicating with staff members because their conversation was fast. Also, I had difficulty talking to them, so what I mainly could do was just wait to be talked to. | I felt that the patients' living standards are higher than normal because they live in Manhattan. |
| 9/13 (Wed) | Dr. Kanahara's outpatient care | There is a profession called podiatrist. There are several patients who speak Spanish. "Harm reduction" is one of the treatments for addiction, not only just telling them to quit. Abortion-inducing medication is approved for women who are up to 12 weeks pregnant. | Based on an article which Dr. Kanahara sent me before the internship, I asked some questions. I asked some questions regarding sex. | I heard Spanish is required, but I didn't learn it so very much. I did not spare time to learn Spanish. | HIV is a rare disease, but I saw several HIV-infected patients. Community Healthcare Network puts great effort into sexual education. If the number of such clinics increases in Japan, Japanese sexual education will quickly improve. |
| 9/14 (Thu) | Dr. Ban's outpatient care Dr. Kimura's outpatient care | When doctors do exams, they usually call insurance companies. In order to convince the companies of the necessity of exams, physical examination is important and should be done There are several types of insurance; for example, medical, dental, and so on. Lyme disease is endemic disease of Hartsdale. | Since Dr. Ban's specialty is infectious disease, I learned how to choose antibiotics and other kinds of medications. I learned how to search for medical evidence on line by looking up "prostatitis" as an example. | I discovered that the way I had previously been searching for medical evidence was not correct. My newly acquired method of searching for medical evidence will be useful for me in the long time. | I realized my medical knowledge is not enough, but at the same time, I understood how to add to it. |
| 9/15 (Fri) | Dr. Kanahara's outpatient care | In the clinic, there were several contraceptive devices; for example, condoms, female condoms, and others. These enable doctors to teach safer sex to patients. In America, pharmacies can buy medications from patients. In order to earn money, some patients want branded medications. In order to get medications to be bought at a high price, some patients want | I had a discussion about sexual education and LGBTQ+ issues, and I realized several differences between Japan and America. | The importance of communication skills in Family Medicine is higher than that in other departments. However, such skills cannot be obtained overnight. I felt my communication skills are not enough to perform medical examinations in this field of medicine. | What the Community Healthcare Network usually does matches my interests, so a 2-day internship was too short for me. |

| | | | | | |
|--|--|---|--|--|--|
| | | brand-name medications, not generic medications to get money. | | | |
|--|--|---|--|--|--|

第 16 回米国短期海外研修報告書

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター
2 年次臨床研修医
樋口 真司

ご報告に先立ちまして、このような貴重な機会を与えてくださった本研修関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。私は、令和 5 年 9 月 11 日から 9 月 15 日の 5 日間、AVICENNA CARDIOLOGY Midtown location、Dr. Meyer's office、Dr. Ramani's office、Japanese Medical Practice Wetchester の 4 施設で研修をさせていただきました。

9 月 11 日と 9 月 13 日は AVICENNA CARDIOLOGY Midtown location で Watson 先生にご指導を頂きました。外来診療、トレッドミル運動負荷試験を見学させていただきました。外来診療は対面での診療に加え、患者さんの希望に合わせオンライン診療もありました。電子処方箋が普及しており、オンライン診療と併用することで来院することなく処方をもることができ、患者さんの負担が大きく軽減されていました。トレッドミル運動負荷試験は循環器疾患専門の検査技師により行われていました。

9 月 12 日と 9 月 14 日の午前は Dr. Meyer's office で Meyer 先生にご指導を頂きました。主に外来診療を見学させていただきました。Meyer 先生は患者さんの満足度を重視されており、外来では患者さん一人当たり 20 分～30 分近くコミュニケーションをとられておりました。ジョークなども交え、患者さんを笑顔にされていました。中には話についていけない部分もあり、自分の語学力が不足していることを痛感しました。

9 月 12 日と 9 月 14 日の午後は Dr. Ramani's office で Ramani 先生にご指導を頂きました。外来診療の見学に加え、ニューヨーク州の医療のシステム面の特徴を教えてくださいました。接種したワクチンについては記録がクラウド上に保存され、ニューヨーク州の他の病院にも共有され、予防接種の状況をどの病院からも容易に確認できます。また Controlled Substance という制度があり、睡眠薬などの薬が過剰に処方されないようにする仕組みがありました。これは過剰処方が危険な薬について、他の病院の処方歴も確認できることで成立していました。

9 月 15 日は Japanese Medical Practice Wetchester で Patel 先生にご指導を頂きました。外来診療を主に見学させていただきました。問診において、睡眠時間やカフェイン摂取量、運動習慣、食事内容、性活動歴を全例で聴取されていました。性活動歴についてはパートナーが複数いるかまで聴取するハードルが日本より低い印象を受けました。ベジタリアンの方もいることからビタミン B₁₂が健診の検査項目に含まれていました。健診では患者さんの希望に応じて性感染症の検査をすることも可能でした。

今回の海外研修を通し、日本とアメリカの医療の共通点や相違点、アメリカで医療をするには相当高度な語学力が求められることを肌で感じることができました。海外研修期間に感じた刺激を忘れず、残りの初期研修をより充実したものにしていきたいと思えます。

最後に大変お忙しい中、研修を受け入れてくださった Ramani 先生、Watson 先生、Meyer 先生、Patel 先生、Beheshtian 先生、多大なるご支援を下さった JMSA の皆様、引率の先生方、そして準備に携わって頂いた全ての方々に心より感謝申し上げます。

The 16th Tohoku Medical Resident Education Program Report

Shinji Higuchi

2nd-year resident, Fukushima Medical University Aizu Medical Center

Before reporting, I would like to express my deep appreciation to all the people related to this training program for giving me this precious opportunity. I had the opportunity to visit four institutions, Avicenna Cardiology Midtown location, Dr. Meyer's cardiology clinic, Dr. Ramani's internal medicine clinic, and Mount Sinai Doctors Japanese Medical Practice Westchester, for five days from September 11 to 15, 2023.

On September 11 and September 13, I had the opportunity to visit the Avicenna Cardiology Midtown location with Dr. Watson. I observed the outpatient clinic and treadmill exercise tests. The outpatient clinic was in person or online, according to each patient's preference. Electronic prescriptions have become widespread, and when used in combination with online examination, the patients were able to obtain prescriptions without the need to visit the hospital, which greatly reduced the burden on the patient. Treadmill exercise stress tests were performed by a laboratory technician specializing in cardiovascular diseases.

On the mornings of September 12 and 14, I had the opportunity to visit Dr. Meyer's office where, under his guidance, I mainly observed the outpatient clinic. Dr. Meyer focuses on patient satisfaction, spending about 20 to 30 minutes per patient in the outpatient clinic. He sometimes used jokes to bring smiles to the patients' faces. I could not keep up with some of the conversation, and I realized that my language skills were lacking.

On the afternoons of September 12 and 14, I visited Dr. Ramani's office and received guidance from him. In addition to observing the outpatient clinic, I learned about the systemic features of the New York State medical care system. Records of administered vaccines are stored in the cloud and shared with other hospitals in New York State, making it easy to check the status of vaccinations from any hospital. There was also a system called Controlled Substance, which ensures that drugs such as sleeping pills are not over-prescribed. This was accomplished by allowing other hospitals to check prescription histories for medications that could be dangerously overprescribed.

On September 15, I went to Mount Sinai Doctors Japanese Medical Practice under the guidance of Dr. Patel. I mainly observed the outpatient clinic. During the medical interview, she asked about sleeping hours, caffeine intake, exercise habits, diet, and sexual activity histories in all cases. I had the impression that the stigma of asking about sexual histories, including whether the patient has had multiple partners, was

lower than in Japan. Vitamin B₁₂ was included in the medical checkup because some patients are vegetarians. The medical checkup could also include tests for sexual transmitted diseases, depending on the patient's request.

Through this training program, I was able to learn the similarities and differences between Japanese and American medical care, and to realize that a considerable number of language skills are required to work in the United States. I will never forget the motivation I felt during the period, and I would like to make the rest of my junior resident training even better.

Finally, I would like to thank Dr. Ramani, Dr. Watson, Dr. Meyer, Dr. Patel, and Dr. Beheshtian for accepting the training in spite of their busy schedules, as well as everyone at JMSA for their generous support, the teachers who led us, and all the people involved in the preparations for this program.

| 日付 | 経験したこと | 印象に残ったこと/ 気付いたこと | できたこと | できなかったこと/ 反省したこと | 1日を通しての感想 |
|-------------|---|--|--|--|--|
| 9/12 (月) | AVICENNA CARDIOLOGY Midtown location ・外来見学 ・オンライン診療 ・トレッドミル負荷試験 | Kirara というアプリをしようとしてのオンライン診療が主であった。対面での診察時にはカルテの前ではなく、心電図検査の部屋で問診と診察を行い、後にカルテ記載をしていた。運動負荷試験時には医師ではなく心臓専門の検査技師がついて検査を施行していた。 | 高血圧の主な原因や二次性の高血圧についての質問、脳動脈瘤の基礎疾患に ADPKD の鑑別をあげること、心筋肥大で低電位の際にアミロイドーシスを疑うことなどを答えられた。積極的に質問できた。 | 心エコーの M モードの説明や動脈の名称が出てきた際に、知識不足でフォローできなかった。また、英語のスピードについていけず理解できないこともあった。積極的に質問したが、意図が伝わらないと気があり、スピーキングの能力不足を感じた。 | 専門用語の知識不足でついていけない部分があり、勉強しなくてはいけないと感じた。英語のリスニング、スピーキングの能力はかなり不足していると感じた。 |
| 9/13 (火) | 午前 Dr. Meyer's office ・外来見学 ・心エコー見学 午後 Dr. Ramani's office ・外来見学 ・予防接種 | 心エコーの 5 チャンバー像が AS の評価に有用ということ。心エコーのついでに全例で頸動脈と大腿動脈のエコーを施行すること。脂質異常の評価で lipoproteinA を用いること。カルテがクラウド上で管理されていること。処方電子処方であること。Controlled Substance という制度で過剰処方を避けていること。 | 昨日と比較し、コミュニケーションを上手にとれた。心エコーの所見について昨日教わったことを別な診療所で、活かすことができた。 | MR のジェット気流が二つ生じている理由について説明頂いたが理解できなかった。ドクターと患者がジョークで笑っていたが理解できなかった。 | 医療水準は日本と同等と感じた。しかし、システム面ではアメリカ、特にニューヨークは進んでいる。電子カルテのクラウド保存、電子処方、Controlled Substance、ワクチン接種歴を共有する仕組みなどである。 |
| 9/14 (水) | AVICENNA CARDIOLOGY Midtown location ・外来見学 ・心エコー見学 | 患者さんの出身国に気を付ける。例えば戦争がある国、あった国では、PTSD 及びそれに関連した症状を呈している可能性が高まる。 | わからない点を積極的に質問できた。 | 頸動脈エコーのパルス波の説明についていけなかった。 | 急な予定変更にもかかわらず、親切に教えていただいた。聴診もさせていただいて貴重な学びとなった。 |
| 9/15 (木) | 午前 Dr. Meyer's office ・外来見学 午後 Dr. Ramani's office ・外来見学 ・健康診断 | 健康診断では annual exam に加え、患者の希望に応じ STD exam を実施している。ベジタリアンがいるため Annual exam の検査項目に Vit.B12 が含まれている。パートナーの数が複数いるか、男性同性愛者かを確認する。 | Poison Ivy など日本では診ることがない疾患について勉強できた。 | 米国特有の疾患について予習しておくべきであった。 | 性病に関する質問を日本より積極的にする印象を受けた。製薬会社の薬剤説明でサンプルをもらえるのは驚いた。 |
| 9/16 (金) | Japanese Medical Practice, Wetchester ・外来見学 | 問診でカフェイン摂取量、睡眠時間、運動習慣を全例で尋ねる。対面で話すことを重視しており、診察台ではなく別な椅子に移動してもらっていた。患者一瞥で ASCVD リスクスコアが表示されるほど重視されている。 | 乳幼児が摂取すべきではない食べ物について理解できた。不明な点を積極的に質問できた。 | 乳児の運動技能獲得状況についての問診についていけなかった。乳児の診察で眼鏡を上手く使いこなせなかった。患者さんが話を振ってくださったが上手くコミュニケーションをとれなかった。 | Controlled Substance について理解できていたつもりであったが、不安症の薬剤で該当しないものもあり複雑であることを学んだ。2か国語で専門用語を把握することの難しさを感じた。 |

Daily reflections

Training sites: Avicenna Cardiology Midtown location, Dr. Meyer's office, Dr. Ramani's office, Japanese Medical Practice Westchester

Shinji Higuchi

| Date | Experience | What I noticed or was impressed by | What I was able to do | What I was not able to do | Impressions |
|------------|---|--|---|---|--|
| 9/12 (Mon) | Avicenna Cardiology Midtown location <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic • Observing the exercise stress test | The main practice was online examinations using an app called Kirara. During face-to-face examinations, there was no chart in front of the patient, and they were interviewed and examined in the ECG room; the chart was written later. A laboratory technician specializing in cardiovascular diseases, not a physician, administers exercise stress tests. | I was able to answer questions about the main causes of hypertension and secondary hypertension, give a differentiation of ADPKD as an underlying cause of cerebral aneurysm, and suspect amyloidosis when low potential is present in myocardial hypertrophy. I was able to ask questions. | When the explanation of M-mode of echocardiography and the names of arteries came up, I could not follow them due to my lack of knowledge. There were also times when I could not keep up with the speed of English and could not understand. I actively asked questions, but sometimes my intentions were not conveyed, and I felt my speaking ability was insufficient. | I felt that I could not follow the lectures due to a lack of knowledge of technical terms, and that I needed to study more. I felt that my English listening and speaking skills were insufficient. |
| 9/13 (Tue) | AM Dr. Meyer's office <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic • Observing echocardiography PM Dr. Ramani's office <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic • Observing vaccination | A five-chamber echocardiographic image was useful in the evaluation of AS. Carotid and femoral artery echocardiography were performed in all patients after echocardiography. Lipoprotein A is used to evaluate lipid abnormalities. Medical records are managed in the cloud. There are electronic prescriptions. A controlled substance system is used to avoid overprescribing. | Compared to yesterday, I was able to communicate better. I was able to apply what I learned yesterday about echocardiographic findings at a different clinic. | I did not understand the explanation about why there were two MR jet streams. The doctor and the patient laughed at a joke, but I did not understand it. | I felt that the level of medical care was equivalent to that in Japan. However, in terms of systems, the U.S., especially New York, is advanced. These include cloud storage of electronic medical records, electronic prescribing, controlled substances, and a system for sharing vaccination histories. |
| 9/14 (Wed) | AVICENNA CARDIOLOGY Midtown location <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic • Observing echocardiography | We should pay attention to the country of origin of the patient. For example, countries where there is or was war have an increased likelihood of PTSD and related symptoms. | I was able to actively ask questions about points I did not understand. | I could not follow the explanation of the carotid pulse wave in the carotid echo. | Despite the sudden change of schedule, Dr. Watson was kind enough to share his knowledge with me. I was also allowed to do auscultation, which was a valuable learning experience. |
| 9/15 (Thu) | AM Dr. Meyer's office <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic PM Dr. Ramani's office <ul style="list-style-type: none"> • Observing the outpatient clinic • Observing health checkup | In addition to annual examinations, STD examinations are performed according to patients' requests. Vitamin B ₁₂ is included in the annual exam for vegetarians. The number of partners is checked to see if the patient has multiple partners or is a male homosexual. | I was able to learn about diseases such as poison ivy rash, which I have never seen in Japan. | I should have studied in advance about diseases specific to the U.S.A.. | I got the impression that they ask questions about STDs more directly than in Japan. I was surprised that I could get samples from pharmaceutical companies when they explained about their drugs. |

| | | | | | |
|-----------------------|---|---|---|--|--|
| <p>9/16 (Fri)</p> | <p>Japanese Medical Practice Westchester</p> <ul style="list-style-type: none"> •Observing the outpatient clinic | <p>All patients were asked about caffeine intake, sleep duration, and exercise habits during the medical interview. The emphasis was on talking face-to-face, and the patient was moved to a different chair, not on the examination table. The ASCVD risk score is so important that it appears on the patient list.</p> | <p>I understood what foods infants should not eat. I was able to actively ask questions about points that were unclear.</p> | <p>I could not follow the infant's interview about his/her motor skill acquisition status. I was not able to use the fundoscope well in examining infants. I could not communicate well with a patient who asked me to talk.</p> | <p>I thought I understood Controlled Substance, but I learned that it is complicated because some drugs for anxiety do not apply to it. I felt it was difficult to grasp the technical terms in both English and Japanese.</p> |
|-----------------------|---|---|---|--|--|